

白河

広報

6

2015.6.1 No.115



■巧みな口上で観客を魅了「ガマの油売り」 (第7回大昭和祭り / 4月29日)

■市民1人当たり・1世帯当たりの市税の負担とサービスの状況

◇1人当たりでは？

*市税の負担 127,956円
*市民へのサービス 723,956円
(うち除染対策分 200,267円)

◇1世帯当たりでは？

*市税の負担 333,397円
*市民へのサービス 1,886,308円
(うち除染対策分 521,808円)

目的別に分類した1人当たりの金額を見てみよう。



■1人当たりに使われるお金(723,956円)の内訳

歳出予算額を行政の目的別に分類し1人当たりの額を算出したものです。

衛生費 225,033円



各種検診や予防接種、ごみ処理、除染など

教育費 134,702円



幼稚園、小・中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など

民生費 121,935円



高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など

公債費 54,480円



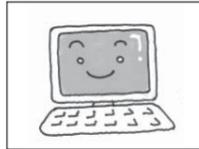
道路整備や学校建設などを行うために国などから借入れたお金の返済

土木費 51,278円



道路の舗装や維持補修、河川や公園の整備、市営住宅改修など

総務費 47,218円



庁舎の維持管理、行政の電子化推進、市税の徴収など

農林水産業費 26,908円



農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など

商工費 21,987円



商工業の振興を図るための支援、企業立地、観光など

災害復旧費 19,969円



災害によって生じた被害の復旧など

消防費 14,322円



防火・消火活動、消防車両の整備、防災活動など

議会費 4,989円



議会の運営、議員の報酬など

労働費 340円



労働者福祉、職業訓練など

その他 795円

財政状況および財政計画の概要は、市ホームページ (<http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/>) でも公表しています。

☎本庁舎財政課 ☎1111 内 2332

ホームページでも公表中!



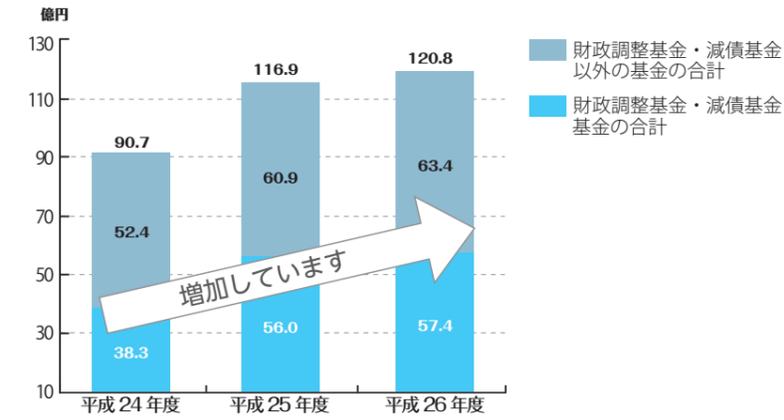
住民基本台帳人口・世帯数
(平成27年3月31日現在)
人口 62,932人
世帯 24,153世帯

■基金の推移

市の「貯金」に当たる基金は、教育・文化の振興や住民福祉の向上など、目的に応じて有効に活用しながら、将来の健全な財政運営のため、着実に積み立てを行っています。

なお、市民1人当たりで換算すると19万2千円になります。

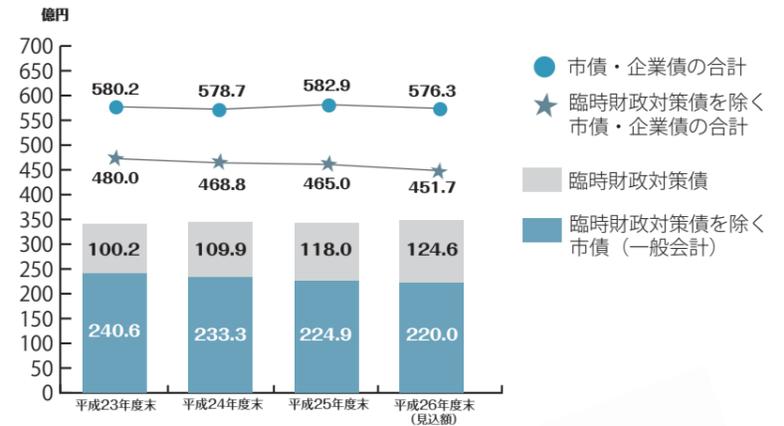
- 財政調整基金
予期しない収入減少や支出増加に備えるなど、長期的視野に立った計画的な財政運営のために積み立てる基金。
- 減債基金
市債の償還を計画的に行うために積み立てる基金。



■市債・企業債残高の推移

市の「借入金」に当たる市債(臨時財政対策債を除く)・企業債は、計画的な借入と返済を行うことで、減少傾向にあります。

市民1人当たりの市債等残高(借入金)は、合併翌年度(平成18年度)には86万1千円でしたが、今年度は76万8千円となる予定です。



■特別会計

会計名	予算額	対前年度比 %
国有林野払受費	18万5千円	0.0
教育財産	56万8千円	0.7
小田川財産区	81万5千円	△12.8
大屋財産区	15万0千円	1.4
樋ヶ沢財産区	30万1千円	0.7
土地造成事業	4,745万2千円	△30.2
国民健康保険	77億5,285万5千円	15.0
後期高齢者医療	5億7,385万8千円	6.5
介護保険	51億6,038万5千円	5.3
地方卸売市場	2,628万6千円	2.2
公共下水道事業	20億5,937万2千円	△9.7
農業集落排水事業	8億2,273万2千円	△1.4
個別排水処理事業	1億841万3千円	△8.1
簡易水道事業	4億2,324万3千円	29.2
合計	169億7,661万5千円	7.2

■公営企業会計

会計名	予算額	対前年度比 %
水道事業	15億4,517万8千円	△1.6
工業用水道事業	1億452万5千円	△7.8
合計	16億4,970万3千円	△2.0

これからも貯金を増やし借入金を減らしていくには、しっかりした将来設計が大切だ。



産業サポート白河とは

地域企業の底上げを目的にした一般社団法人。しらかわ地域の約500社のネットワークを持っています。

- 設立 平成20年10月
- 出資者 県南9市町村、商工団体、農業団体、金融機関等
- 内容 産業支援センター、人材育成センターを拠点に支援活動を実施
- 実績 延べ8,000件の企業を訪問
- 産業サポート白河 ☎7361



▲高校生の企業説明会「県南地域企業展示交流会」の様子

新設された創業支援補助金および融資制度

■ふるさとビジネス創業支援事業補助金

起業や創業に必要な費用の一部を支援します。

- 対象 創業支援事業計画に基づく事業に参加している市内の創業者など
- 要件 新たな需要や雇用を創出し、地域貢献や波及効果が期待できるなど
- 内容 補助上限300万円、補助率3分の2以内

■ビジネスチャンス支援事業補助金

新たな商品・サービス・新技術の研究開発や、販路拡大などに必要な費用の一部を支援します。

- 対象 市内の創業者・中小企業者または中小企業のグループ
- 要件 地域資源の活用や研究機関との共同開発、新たな取引拡大など
- 内容 補助上限30万円（共同研究開発は100万円）、補助率3分の2以内

■創業支援資金融資制度

市内で新たな事業を実施する方に対し、事業の実施に必要な資金および設備資金の融資を行います。

- 対象 市内に住所があること、市内で新たに事業を開始しようとする方（新たに事業を開始して1年以内の方を含む）、市民税を滞納していないことなど
- 内容 ▷運転資金 500万円 ▷設備資金 1,000万円
- 期間 ▷運転資金 5年以内 ▷設備資金 10年以内

※詳しくはお問い合わせください。
 ☎本庁舎商工課 ☎1111 内2248

◎産業推進の取り組み

夢と希望あふれる「しらかわ」を目指して

市では、「産業の振興」と「雇用の創出」に向けて、企業誘致やものづくり中小企業への支援、起業・創業、農業の6次産業化を積極的に推進しています。

今月号では、これまで進めてきた産業推進の取り組みについて紹介します。

☎本庁舎商工課 ☎1111 内2248

《県内有数の工業地域》

本市には、付加価値の高い製品を製造する企業が多く、製造品出荷額は、いわき市、郡山市、福島市に次いで県内第4位に位置しています。

また、市の第2次産業就業者は、人口の約38%を占め、県内13市の中でもっとも高い比率となっています。

これら地域企業の底上げを図ることが地域活性化や雇用の確保につながると考え、市では、製造業を中心としたものづくり中小企業に対して重点的に支援してきました。

《産業サポート白河の設立》

従来の支援は、必ずしも企



業の現状や要望を的確に把握したものではありませんでした。

そこで市は、「産業サポート白河」を中心とした支援体制を整備し、企業訪問を通じて支援を必要とする地域企業の現状や要望を徹底的に調査しました。

《地域企業に役立つ支援》

産業サポート白河の支援事業は、年間延べ千件を超える企業訪問で得た情報や要望が基になっています。

当初から、受注拡大のための企業情報発信や取引あっせん仲介、産業人材育成などに需要の高い事業を実施しています。近年は企業説明会

《ネットワーク形成》

支援事業は、福島大学や行政機関などと情報交換を行いながら、一部共同で実施しています。

平成24年度からは、地域企業や高校などによる「人材育成ネットワーク会議」を組織し、現場の声を反映させる体制を強化しています。このように、従来なかった関係機関のネットワークが形成されたことで、より充実した支援が可能になりました。

《新たな産業の創出》

グローバル社会やIT技術

の進展によって、これまでの価値観にはない新たなビジネスが生み出されています。新商品や新サービス、農業の6次産業化などの取り組みは、競争力のある成長産業を生み出す可能性を秘めています。市では、産業支援センターに設置した起業支援室を拠点に、国から認定を受けた創業支援事業計画に基づいて、地域を支える若者や女性による起業・創業、農産物の白河ブランド化などを積極的に支援しています。

《産業振興をより一層推進》

現在、各自治体では地方創

生のもと、様々な事業を進めています。

市では、地域産業人材の確保・育成事業の実施や、創業希望者等を対象にした補助・融資制度を拡充することで、地域経済の更なる活性化を図っていくことにしています。

また、今年4月の「しらかわ地域定住自立圏形成協定」締結を受けて、産業サポート白河の成果を地域に発信しながら、若い世代が抱く夢や希望が「しらかわ」で実現できるように、幅広い産業の集積等に努めながら、これまでの取り組みと合わせ産業振興を推進して行きます。

Interview

企業説明会が決め手になった2人



鈴木啓太さん

会社の人から実際に話を聞くことができ、就職の決め手になりました。

興味のある業種に絞って説明を受けました。会社の状況が良く分かりました。



有賀涼平さん



受診する場合は6月22日(月)以降に指定医療機関へ直接申し込むんだワンツ。

指定医療機関名	所在地	電話番号	生活	胃	透	内	肺	大	肝	前	子	乳	がん	指定医療機関名	所在地	電話番号	生活	胃	透	内	肺	大	肝	前	子	乳	がん
ありがクリニック	北中川原	②1311												田口医院	郭内	④1111											
いがらし内科クリニック	老久保	②9111	○	○										千葉医院	外薄葉	④2080	○										
宇都宮クリニック	北真舟	①1570	○											つかはら内科クリニック	郭内	④1011	○										
江藤医院	東深仁井田	④3113												円谷産婦人科医院	道場小路	③4030									○	○	
大高内科胃腸科	道場小路	④1456	○	○										明溪醫院	明戸	⑦3060	○	○									
おかざきクリニック	新白河	②2551	○											吉田外科医院	年貢町	③4033	○										
小崎内科医院	愛宕町	③3765	○											わたなべ内科医院	新白河	②1531	○	○									
片倉医院産科婦人科	昭和町	②2459											○	渡辺医院	中町	③3040											
片倉クリニック	立石	⑦2770	○	○										いわしなクリニック	西郷村米	⑧1234	○										
佐藤循環器科内科クリニック	中山南	④2311	○											かねこクリニック	西郷村下前田東	④3111	○	○									
白河厚生総合病院	豊地	②2211	○											ニューロクリニック	西郷村下前田東	④4111	○										
白河市表郷クリニック	表郷金山	②2316	○	○										会田病院	矢吹町本町	④2121	○	○									
白河病院	六反山	③2700	○											おおほりクリニック	矢吹町八幡町	④12311	○										
鈴木ホームクリニック	南真舟	①8181	○											きたむら整形外科	矢吹町八幡町	④5533	○										
すずき内科クリニック	大森の内	④4114	○											渡部医院	矢吹町文京町	④4111	○	○									
関医院	横町	③3003	○											泉崎南東北診療所	泉崎村山ヶ入	⑤2415	○	○									
らくらく医院	大信町屋	④5333	○											きくち診療所	中島村滑津	②18672	○	○									

※生活＝生活習慣病予防健診（特定健診・高齢者健診）、透＝胃がん検診透視、内＝胃がん検診内視鏡、肺＝肺がん検診（胸部・喀痰）、大腸＝大腸がん検診、肝炎＝肝炎ウイルス検診、前立＝前立腺がん検診、子宮＝子宮頸がん検診、視＝乳がん検診視触診、マ＝乳がん検診マンモグラフィ

特定不妊治療費助成事業のご案内

市では、不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減するため、特定不妊治療費を助成します。助成を希望する場合は、治療終了日が属する年度内に申請が必要です。必要な書類など詳しくはお問い合わせください。

- 対象（次の要件をすべて満たす方）
 - ①戸籍上の夫婦であって、どちらかが市内に住所を有すること
 - ②夫婦合算の年間所得が730万円未満
 - ③夫婦に市税の滞納がないこと
 - ④県が指定した医療機関で不妊治療を受けた方
- 対象治療

保険診療の適用とならない体外受精・顕微授精
- 助成内容

治療内容により、助成額の上限があります。

●助成回数

該当者	助成回数
25年度までに1回以上申請した方	1年度あたり2回を限度に通算5年間助成
26年度以降はじめて申請する方	年間助成回数および通算助成期間に制限なし ※通算助成回数は6回まで

健康増進課（中央保健センター） ☎⑦2112

個別検診

生活習慣を見直してほしいワンツ。



～年に1度は検診を受けましょう～

市では、各保健センターなどで特定健診・高齢者健診・がん検診を行う「集団検診」のほか、指定医療機関に予約して行う「個別検診」を実施しています。「集団検診」を実施期間内に受診できない方は、「個別検診」をお勧めします。

健康増進課（中央保健センター） ☎⑦2112

- 申込方法

指定医療機関に直接お申し込みのうえ、受診してください。
 ※指定医療機関の受付開始は、6月22日(月)以降となります。
 ※乳がん検診は、希望日の予約が取りにくいことが予想されますので、お早めにお申し込みください。

●検診の種類

	検診名	対象者	料金	実施期間
生活習慣病予防健診	特定健診	40歳から74歳までの国民健康保険に加入している方 ●持参するもの：国民健康保険証、特定健康診査受診券、自己負担金	1,200円	7月1日(水) ～ 10月31日(土)
	高齢者健診	75歳以上の方（検診日当日の年齢） ●持参するもの：後期高齢者被保険者証	無料	
がん検診	肺がん検診（胸部エックス線間接撮影）	40歳以上	500円	7月1日(水) ～ 12月19日(土)
	肺がん検診（喀痰検査）	次のいずれかに該当する方 ①「50歳以上で1日の喫煙本数×喫煙年数」が600以上の方 ②40歳以上で6か月以内に血痰のあった方	500円	
	胃がん検診	30歳以上 ※胃透視（バリウム）か胃内視鏡（胃カメラ）を選択できます	2,000円	
	肝炎ウイルス検診（B型・C型肝炎ウイルス検査）	40・45・50・55・60・65・70歳	無料	
	前立腺がん検診（血液検査）	50・55・60・65・70歳の男性	500円	
	大腸がん検診（便潜血反応検査）	40歳以上	400円	
	乳がん検診（視触診・マンモグラフィ）	40歳以上の女性（昨年度受診した方を除く）	1,400円	12月19日(土)
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性（昨年度受診した方を除く）	1,000円	

※年齢は平成28年3月31日までに到達する年齢となります。ただし、高齢者健診は検診日当日の年齢となります。
 ※生活保護世帯の方は、特定健診およびがん検診が無料となります。
 ※市民税非課税世帯および年度内72歳以上の方は、がん検診が無料となります。
 ※生活保護世帯、市民税非課税世帯の方が医療機関で個別検診を受診する際には、事前に手続きが必要となりますので、健康増進課（中央保健センター）までお問い合わせください。



白河が誇る優れた産品を紹介！

☎本庁舎農政課 ☎1111 内2225



白河ブランド
認証第2号

ハッピーアイランド
フルーツマトジュレ



甘さで定評のある表郷「和知ファーム」のフルーツトマトを使用しています。

丸ごと湯むきをし、トマト本来の甘さを損ねないように作っています。少し酸味のあるソフトなゼリーの食感と白河産フルーツマトの絶妙なハーモニーが楽しめます。トマトの苦手な方にも、おすすめできるジュレです。

～白河の素敵なものを発信～

白河で良いものを作っている農家と連携してお菓子をつくっています。トマトだけでなく、りんごやもものジュレも今年から地元産を使用し、ブランド認証を目指しています。

加工から販売まで、それぞれが得意な分野を担い、みんなで白河から素敵なものを1つでも多く発信していきたいと思っています。



(株)大黒屋
ふるかわまこひろ
古川雅裕さん

農業を応援します！

市では、農業者の皆さんを応援するために、様々な支援を行っています。

■「人・農地相談センター」を設置

農業に関する様々な悩みにこたえる相談窓口「人・農地相談センター」を本庁舎農政課内に設置しました。

農業の経営力を高めたい、農地を貸したい・借りたい、認定農業者になりたい、集落営農等の組織化・法人化を進めたい、新たに農業を始めたい、などの様々な相談に専門の相談員が応じます。ご相談お待ちしております。

☎人・農地相談センター ☎1111 内2298

■「アグリビジネス連携事業」の補助制度を創設

市内にお住まいの方または事業所、事務所を有する方が、市の農畜産物を活用した商品開発や、

新商品販路開拓などに取り組む際に活用できる補助制度があります。

【補助金の概要】

補助区分	補助対象経費	補助率	補助上限額
プラン創出事業	消費者しこうを把握するための市場調査や、農畜産物を活用した商品開発等の事業化に向けたプランを策定するために必要な経費	3分の2	30万円
事業化推進事業	農畜産物を活用した商品開発のための試作品開発、商品のネーミングやパッケージデザイン等に必要な経費		80万円
販路拡大事業	新商品の販路開拓、当該商品の改良等に必要な経費		30万円

☎本庁舎農政課 ☎1111 内2225

高齢者サロン「あったかセンター」

市内22か所で、歌や体操など高齢者の方が楽しく過ごせるサロンを開催しています。今月号では高齢者サロンを紹介します。

☎本庁舎高齢福祉課 ☎1111 内2722

高齢者サロン（以下サロン）は、介護予防や生きがいづくりを目的に、高齢者が自由に集まれる場所です。サロンでは、高齢者サポーターが歌、体操、季節の行事やゲームなどで、参加した皆さんが楽しく過ごせるように支援しています。現在、市内22か所の集会所などで月に1、2回程度開催されています。

見学や参加は自由で、事前の連絡はいりません。また、お住まいの地域にかかわらず複数のサロンに参加できますので、ぜひご利用ください。

■高齢者サロン一覧

サロン名	会場	開催回数・時間
あったかセンター ひだまり	東・坂本公民館	月2回（15日・30日）/午前10時～11時30分
あったかセンター らいふばく	新白河ライフパーク集会所	月1回（第1月曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター 白寿園	中央老人福祉センター「白寿園」	月2回（第1・3金曜日）/午前10時～11時45分
あったかセンター マイタウン	マイタウン白河 3階*1	月1回（第2木曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター 新白河	高山コミュニティセンター	月1回（第2火曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター さわやかサロンあかさか	大信・新赤坂コミュニティセンター	月1回（第1木曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター いきいきサロン緑ヶ丘	緑ヶ丘集会所	月1回（第4金曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター あったかサロン小田の里	小田川集会所	月1回（25日）/午前9時30分～11時
あったかセンター あったかサロン昭和町	昭和町自治会館	月1回（第4金曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター いきいきサロンさずな	東・北町宮前センター（北町公民館）	月1回（第2木曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター なかよしサロン北真舟	北真舟町内会館	月1回（第3火曜日）/午後1時30分～3時
あったかセンター あったかサロン榎里夢	表郷・深渡戸集落センター	月1回（第3水曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター なごやかサロン大町	大町会館	月1回（第4水曜日）/午後1時30分～3時
あったかセンター ほのぼのサロンピッコイ	表郷・竹ノ内集落センター	月1回（第3火曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター あったかサロン天神町	天神町会館	月1回（第1金曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター のんびりサロン女石	女石自治会館	月1回（第4火曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター あったかサロン上羽郷	表郷・上羽郷公民館	月1回（第3水曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター 久田野	久田野集会所	月1回（第2火曜日）/午後1時30分～3時
あったかセンター なかよしサロン内松	表郷・内松集会所	月1回（第1水曜日）/午前9時30分～11時
あったかセンター あったかサロン三森月夜	表郷・三森公民館	月1回（第3水曜日）/午後1時30分～3時
あったかセンター 白坂	泉岡集会所	月1回（第1月曜日）/午前10時～11時30分
あったかセンター いきいきサロン西三坂	西三坂集会所	月1回（第3木曜日）/午前10時～11時30分

*1 「あったかセンター マイタウン」は7月から大工町集会所になります。
※開催回数は月によって変更になる場合があります。

■Pick up

あったかセンター あったかサロン上羽郷

あったかサロン上羽郷は、昨年11月20日に17か所目のサロンとして表郷・上羽郷公民館にオープンしました。



Interview

代表 荒井みえ子さん

サポーター5人がそれぞれ役割を持ち、アイデアを出し合い、協力して楽しみながら運営しています。参加する皆さんが、仲良く、喜んで笑って帰れるサロンを目指しています。地域の高齢者の皆さんには元気でいて欲しいと願っています。ぜひ、毎回ご参加ください。

■Information

高齢者サポーター養成講座

高齢者サロン「あったかセンター」の運営に参加してみたいという方のために、高齢者サポーター養成講座を開催します。講座を受講して、サロンの運営に参加してみませんか。

- 日時 7月10日（金）/午後2時から、17日（金）/午前10時から、23日（木）/午後2時から、31日（金）/午後2時から ※各回90分程度
- 会場 中央老人福祉センター「白寿園」（北中川原）
- 対象者 すべての講座を受講できる市内在住の方で、講座終了後にボランティア活動ができる方
- 申込期限 6月30日（火）まで ※申込者には後日、詳細をお知らせします。
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎高齢福祉課 ☎1111 内2723

**野崎洋光氏考案のスペシャルメニュー発表会
地元の食材でおもてなし**

5月11日、グランデ那須白河ゴルフクラブ（西郷村）で、ふくしまデスティネーションキャンペーン（以下DC）杯ゴルフコンペが行われ、これに合わせ、しらかわ大使で「分けとく山」総料理長の野崎洋光氏によるスペシャルメニューの発表会が行われました。

このメニューは、DC等で訪れた方に地元食材を使った料理でおもてなしをするため作られたものです。食した参加者からは、「素材の味がしっかり出ていて、とてもおいしい」などの意見が聞かれました。



▲地元食材の良さを話す野崎さん

**葉ノ木平災害公営住宅鍵引き渡し式
被災者を支援する公営住宅が完成**

5月12日、葉ノ木平で災害公営住宅の鍵引き渡し式が行われました。

災害公営住宅は、震災で住んでいた住宅が被災し、市の建物被害認定調査で全壊の判定を受けた方や、半壊以上の判定で住宅を取り壊した方などが入居できる住宅で、鉄筋コンクリート造りの2階建て、2棟が建設されました。1棟につき、2DKと3DKが各4戸整備され、2号棟ではペットを飼育することが可能となっています。



▲鍵のレプリカを受ける入居者

**大田市場で農産物のトップセールスを実施
市場関係者に安全性と食味の良さを紹介**

5月8日、東京都中央卸売市場の大田市場で、JAしらかわの主催により、農産物の安全性とおいしさをPRするトップセールスが行われました。この催しは、風評の払しょく消費拡大を目的に行われているもので、今回で5回目の開催となります。

当日は、鈴木市長をはじめ西白河地方の町村長などが市場関係者に、ブロッコリー、フルーツトマト、キュウリの試食を振る舞い、検査結果に基づく安全性と、それぞれの野菜の特性や食味の良さを伝えました。



▲試食を振る舞い安全性とおいしさを伝える鈴木市長



▲昔懐かしい看板を背に行われたバルーンアート

**第7回大昭和祭り
昭和のレトロな雰囲気を楽しむ**

4月29日「昭和の日」、大工町から新蔵町一帯を会場に「第7回大昭和祭り」が開催されました。

会場では、クラシックカーや懐かしい映画看板などが展示されたほか、ガマの油やバナナのたたき売り、バルーンアート、こま回しなどが行われ、レトロな雰囲気を再現していました。当日は、天候にも恵まれ、多くの人出でにぎわいました。

また、マイタウン白河（本町）では、人気ガールズバンド「サイレントサイレン」のトークショーが行われ、本市出身でボーカリスト兼ギターを務める「すう」こと吉田董さんが故郷の思い出や今後の意気込みを話しました。さらに市民会館（手代町）では、「開運！なんでも鑑定団」の公開収録も行われました。



▲思い出等を話すサイレントサイレンの吉田さん（右から2番目）

**市みらい創造推進市民ワーキンググループ
地方版総合戦略に市民の意見を反映**

4月28日、人口減少対策の取り組みを定める「地方版総合戦略」に市民の意見を反映させるため、「市みらい創造推進市民ワーキンググループ」が設置され、26人の委員に委嘱状が交付されました。

当日は初会合も行われ、「白河に住み続けたいと思えるために必要なこと」をテーマに、委員と市職員が意見交換を行いました。今後は、「産業」「結婚・出産・子育て」「観光」「移住・定住」の各分野について協議が行われます。

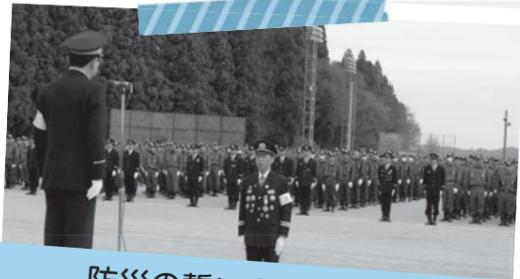


▲活発な議論が展開された初会合

赤組頑張れ！白組頑張れ！
小学校運動会
5月16日／各小学校

話題を
写真で！

まちと
ひと



防災の誓いを新たに！
県消防協会白河支部春季連合検閲
4月19日／表郷総合運動公園（表郷番沢）



仏教美術と歴史的建造物を見学♪
ぐるり白河文化遺産ツアー
4月19日／小峰寺（道場町）、市内建造物など



神奈川県大和市「自然に親しむ会」と田植えで交流
野出島地域活性化プロジェクト
5月4日／東下野出島地区の水田



端午の節句を祝い甲冑を展示
大信公民館第212回ロビー展 甲冑展
5月1日～6月8日／大信公民館（大信増見）



表郷小



みさか小



小野田小



信夫一小

施設の催し★

▶歴史民俗資料館（中田7-1／☎②310）

- 【利用案内】
◆開館時間 午前9時～午後4時
◆休館日 毎週月曜日
◆入館料 無料

【催し案内】
◇平常展示
「白河の歴史と文化」

松尾芭蕉句碑拓本
「風流のはじめや
奥の田うへ唄」



▶白河集古苑（郭内1-73／☎④5050）

【利用案内】

- ◆開館時間 午前9時～午後4時
◆休館日 毎週月曜日
◆入館料 大人320円（250円）／小中高生100円（80円）
※（ ）は20人以上の団体料金
※毎週土曜日は小中高生無料

【催し案内】

◇阿部家名品館
「阿部家伝来の遺宝とゆかりの刀剣」
●会期 7月26日(日)まで



金梨子地菊桐紋糸巻太刀 拵

◇結城家古文書館

「重要文化財 白河結城家文書と中世の美術」
ミニテーマ展「江戸時代の結城家-結城家のその後-」開催中

▶総合運動公園（北中川原30／☎②8971）

《スポーツ教室》
参加料を添えて、中央体育館にお申し込みください（電話受付不可）。

- ◇ジュニアテニス
●日時 7月11日(土)・12日(日)・18日(土)
／午前9時～11時
●場所 しらさかの森スポーツ公園テニスコート（白坂）
●対象 小学4～6年生 10人 ※先着順
●参加料 1,200円
●申込期間 6月26日(金)～7月3日(金)

☎NPO法人白河市体育協会事務局 ☎②8655

▶市民会館（手代町22-1／☎②3718）

- ◇リザリア・マードレ・ディオ・プラス
第2回定期演奏会
●日時 6月14日(日)／午後2時から
●入場料 500円
☎深谷 ☎090-7323-7450
◇第8回市民芸能大会
●日時 7月12日(日)／午前10時から
●入場料 無料
☎市民会館 ☎②3718

▶文化センター（中田140／☎②5220）

- ◇吉成歌謡教室交歓発表会
●日時 6月21日(日)／午前9時から
●入場料 1,000円

☎吉成歌謡教室 ☎③3287

◇白河シネマパラダイス
映画「KANO 1931 海に向こうの甲子園」
上映会

- 日時 ▷6月27日(土)／①午前10時から ②午後2時から ③午後5時30分から ▷28日(日)／①午前10時から ②午後2時から
●入場料 前売1,000円（当日200円増）
☎白河シネマパラダイス運営委員会 ☎②5271
◇第29回県南高校演劇合同発表会
●日時 7月4日(土)・5日(日)／午前10時から
●入場料 無料
☎県南高校演劇連盟事務局（岩瀬農業高） ☎0248-62-3145

▶東文化センター（東釜子字狐内47／☎④1131）

- ◇第23回さなぶりカラオケ発表会
●日時 6月7日(日)／正午から
●入場料 無料
☎東カラオケ連合会 稲田 ☎090-7795-5023
◇さなぶり民謡踊り発表会
●日時 6月28日(日)／午前10時から
●入場料 無料
☎ひがし民謡踊連合会 ☎④2221

▶マイタウン白河（本町2／☎⑩7595）

- ◇歯っぴいフェア2015
●日時 6月14日(日)／午前10時～午後3時
●入場料 無料
☎白河歯科医師会 古市 ☎⑥2894

ほんこのころも

作 本町かずこ
めっかる



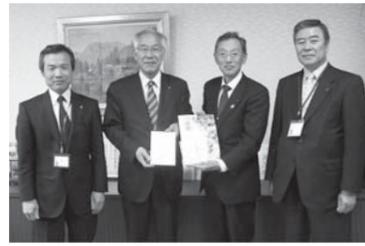
探し物の時だけ目の前の物が見えなくなる不思議現象

善意の窓

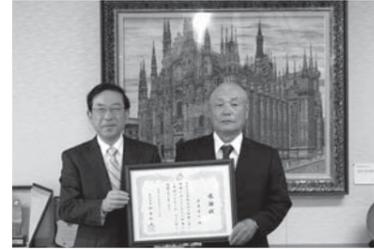
小学校に食農教育教材を寄贈

4月21日、白河農業協同組合(薄井惣吉代表理事組合長)から、食農教育補助教材「農業とわたしたちの暮らし」が市内の小学校に贈られました。

子どもたちが、食と環境、農業について理解を深めるために活用されます。



山本良比古氏の絵画を寄贈



4月28日、吾妻庄八さん(表郷番沢)から、山本良比古氏の絵画(ミラノ・ドゥオモ聖堂)が寄贈されました。障がいを持ちながらも画才を見いだされた山本氏の作品は、精密な点描法と鮮やかな色彩が特徴です。本庁舎1階ロビーで展示しています。

Pickup

シナリオ・絵コンテ募集中!

あなたのアイデアがCMに！
白河の魅力PRする30秒のCMシナリオを書いてみませんか？

- 受賞商品
- 最優秀賞(1人) 5万円+副賞
- 優秀賞(2人) 1万円+副賞



- 募集期間 6月15日(月)まで
 - 応募資格 市内に在住または通学・通勤している方(団体可)
 - 応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ本庁舎秘書広報課に持参またはEメール・郵送してください。
- ※ 応募用紙は市ホームページで取得できるほか、本庁舎1階受付および各庁舎地域振興課にあります。詳しくはお問い合わせください。
- ☎ 本庁舎秘書広報課 ☎ 1111 内2373

平成27年 春の叙勲

平成27年春の叙勲が発表されました。本市では、これまでの功績が認められ、4人の方が受章されました。



瑞宝双光章

かなざわえいじん
金澤暎仁さん
(74歳 天神町)

更生保護活動に尽力されました。
(白河地区保護司会会長)



旭日双光章

さいとうまつたろうさん
齋藤松太郎さん
(70歳 白坂)

市議会議員として市政発展に尽力されました。
(元市議会議員)



瑞宝单光章

すずきいくこ
鈴木郁子さん
(70歳 結城)

統計調査に尽力されました。
(市統計調査員)



危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章

よしだのぶお
吉田信雄さん
(65歳 東深仁井田)

地域の防災活動に尽力されました。
(元白河地方広域市町村圏白河消防署長)



特色ある活動を紹介

各幼稚園や学校で行っている特色ある活動を紹介いたします。今回は、釜子小です。

地域とともにつなぐ無事故記録

釜子小では、保護者や地域の皆さんと連携し、交通事故ゼロに向けた取り組みを行って、無事故記録は1,500日を超えています。今回、地域の皆さんとともにやっている活動を2つ紹介します。

1つ目は「見守り隊」の活動です。30人を超える地域の方々が、信号や横断歩道などに立って危険がないか確認したり、一部は児童と一緒に登校したり、児童が安全に通学できるように見守り活動を行っています。5月1日には、児童と見守り隊が顔合わせを行い、各地区の危険な場所を一緒に確認しながら下校をしました。



▲見守り隊の方との集団下校

2つ目は、本校と隣接する県南自動車学校の協力で行っている交通安全教室です。

4月10日に行われた教室では、自動車学校のコースを使い、中学年は自転車の走行訓練、高学年は通学班の班長と副班長の役割について確認をしました。また、車が走行する中で行われたため、緊張感を持って取り組むことができました。9月に実施する教室では、自動車学校の方を講師に、車の巻き込み事故や急な飛び出しの危険性などを実演していただく予定です。



▲県南自動車学校による交通安全教室

今月号は「基金の活用」のお話です！

きょういっく
ホット情報

熱!!

■教育関係のホットな情報を皆さんへ

スポーツ振興基金活用事業

市では、寄附に基づく「スポーツ振興基金」を活用して、市民のスポーツ活動を支援しています。平成26年度は社会体育団体の強化育成や、各種スポーツ大会への出場激励金の交付等を行いました。

これからも継続した支援を行うために、基金へのご協力をお願いします。

平成26年度基金状況		金額
・寄附金額		560,000円
・積立金利息		59,847円
・活用額		2,424,000円
・活用後積立額		19,765,725円

平成26年度のスポーツ振興基金活用事業		金額
・社会体育団体の強化育成（スポーツ少年団などの運営助成）		1,634,000円
・地域スポーツ振興の推進（各種スポーツ大会の出場激励金など）		550,000円
・大会や講習会開催の補助（総合型地域スポーツクラブなどの大会や講習会の運営助成）		240,000円

☎本庁舎生涯学習スポーツ課 ☎21111 内2386

運動のすすめ

①しっかりと大きな声であいさつを
②ランドセルの笑顔見守る地域の目
③簡単なことから始めようボランティア
④わがまちを誇りに思えるまちづくり

りぶらんだより Libran

Movie

市立図書館りぶらんだ多目的ホールで上映される映画です。入場無料です。

- 大人向け 「剣客商売 助太刀」 ■日時 6月17日(水) 午後6時30分～8時10分
- 「あの子を探して」 ■日時 7月4日(土) 午後1時30分～3時20分
- 子ども向け 「ねずみくんのチョッキ」 ■日時 6月20日(土) 午後1時30分～2時10分

Event

子どもたちが本を愛するように。

- ちびっこおはなしのくに ■日時 6月18日(水)・7月2日(水) 午前11時～11時30分
- おはなし会 ■日時 6月27日(土)・7月11日(土) 午前11時～11時30分
- 会場 おはなしの小屋 ■会場 おはなしの小屋
- 対象 0歳～3歳程度 ■対象 3歳～小学生程度

本の展示

Exhibition

毎月、季節に合わせた本を展示しています。

- 大人の本 「Do It Yourself～自分で作る楽しみを!～」
- 子どもの本 「きょうのてんきはな～に?」

ここ数年人気のDIY。材料や工具なども簡単に手に入るようになりました。雨で出掛けできない日は、おうちでDIYを楽しんでみてはいかがでしょうか。家具やウッドデッキの自作など「日曜大工」の本だけでなく、手づくりアクセサリーや陶芸などモノづくりの本も集めました。

雨がたくさん降る季節になりました。物語の中では、雨の日をどう過ごしているでしょうか。いろいろなお天気に関する本を集めました。

◎市立図書館 開館時間 平日10:00～20:00
りぶらんだ 土・日・祝日9:30～18:00
☎3250 休館日 月曜日、第1水曜日
(祝日の場合は開館し、翌日は休館)

◎表郷図書館 開館時間 10:00～18:00
☎4784 休館日 祝日、火曜日、第1水曜日
Event 《おはなし、よんで! (0歳～小学生対象)》
■日時 毎週土曜日/随時

◎大信図書館 開館時間 10:00～18:00
☎3614 休館日 月曜日、祝日の翌日
Event 《絵で見るお話の会》
■日時 7月12日(日)/11時～正午

◎東図書館 開館時間 10:00～18:00
☎1130 休館日 祝日、火曜日、月末日
Event 《図書館であそぼう! (0歳～7歳対象)》
■日にち 毎日
※視聴覚室使用日を除く

Information

【データベースの紹介】

市立図書館りぶらんで、4月より新しく利用できるようになったデータベースを紹介いたします。

- 全国新聞・雑誌記事紙面データベース
1998年以降の各種新聞約100紙、雑誌約150誌の記事の見出しが検索できます。福島民友は1988年1月から、福島民報は2008年1月からの記事が検索できます(記事全文を見る場合は、縮刷版などをご利用ください)。
- 官報情報検索サービス
1947年5月以降の官報の内容を全文検索できます。検索とともに官報の全文も見ることができます。

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/
☎=問い合わせ先
内=内線番号
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎21111/Fax22234
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

案内

金婚夫婦の表彰

県老人クラブ連合会と福島民報社では、金婚式を迎える夫婦を表彰しています。
該当者は、昭和40年1月1日から12月31日までに結婚された夫婦です。表彰を希望される方は本庁舎高齢福祉課、各庁舎地域振興課または各老人クラブにお申し込みください。なお、昨年まで申し込みをされなかった金婚夫婦も受け付けています。

男女共同参画週間

6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。今年は「地域力×女性力」無敵の未来」をキャッチフレーズに、男性と女性がそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現に向け、国などで様々な取り組みが行われます。
☎内閣府男女共同参画局総務課 ☎03152531211

水道管の漏水調査

市では、水道の漏水を防止するため、公道および宅地内（止水栓まで）の水道管の漏水調査を行います。公道は夜間に、宅地内は日中に調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。なお、調査員は、水道部の腕章および身分証明書を携帯しています。
●調査期間 9月30日(水)まで
☎水道部 ☎272541

●申込期限 7月10日(金)まで
☎本庁舎高齢福祉課 内273

白河市長および白河市議会議員一般選挙のお知らせ

●投票日 7月5日(日)
●投票時間 午前7時～午後6時
●投票所 郵送される投票所入場券に記載されています。投票の際には、投票所入場券を持参してください。※入場券をなくしたり、忘れても投票できます。
●投票できる方 平成7年7月6日までに生まれた方で、平成27年3月27日以前（転入届出をした方も含む）から本市に住所を有し、引き続き本市に住んでいる方
《期日前投票》
投票日当日に仕事や旅行などで投票できない方は、期日前投票ができます。手続きは、宣誓書に事由、氏名、住所などを記載します。印鑑は必要ありません。
●期 間 6月29日(月)～7月4日(土)
●場所・時間
▷市役所本庁舎 午前8時30分～午後8時
▷市役所表郷庁舎 午前8時30分～午後7時
▷大信農村環境改善センター 午前8時30分～午後7時
▷市役所東庁舎 午前8時30分～午後7時
※いずれの投票所でも、投票することができます。なお、期日前投票日に満20歳にならない方は、不在者投票で投票できます。
《指定病院などでの不在者投票》
県選挙管理委員会が指定している病院や老人ホームなどに

入院、入所している方は、その施設で不在者投票ができます。詳しくは施設にお問い合わせください。※市内の指定病院等の施設（白河厚生総合病院、白河病院、しらかわの里、小峰苑、ひもろぎの園、聖・虹の郷、陽護すずらん）
《滞在地や避難先での不在者投票》
仕事や旅行などで市外に滞在する方は、滞在地の市区町村選挙管理委員会にて投票ができます。なお、投票用紙の送付を郵便で行いますので、予定のある方は早めにお問い合わせください。
《郵便等による不在者投票》
身体障害者手帳や介護保険被保険者証（要介護5）の交付を受けている方で、公職選挙法の要件に該当する場合、自宅で郵便等による不在者投票ができます。投票を行うためには、「郵便等投票証明書」の交付が必要です。
《開票》
中央体育館で、投票日の午後8時から開票を開始します。
《開票速報》
市ホームページで、開票状況をお知らせします。
《選挙公報》
選挙公報を7月4日(土)までに各世帯に配布します（届かない場合は、市選挙管理委員会へご連絡ください）。
☎市選挙管理委員会 内2510

白河市合併10周年記念事業

第8回「白河市民芸能大会」

●日時 7月12日(日)／午前10時～午後4時
●会場 市民会館（手代町）
●内容 市文化団体連合会の加盟団体による民謡や民舞など伝統芸能の発表
●入場料 無料
☎本庁舎文化振興課 内2384

生草の収集および受け入れ

刈り取った草を西白河地方クリーンセンターに搬入、または集積所に出す場合、乾燥

せずに生草で出すことができないようになりました。なお、焼却後に発生した灰に含まれる放射性セシウムの低減を図るため、草に付着した土は必ず落としてから出してください。
☎本庁舎生活環境課 内2164
☎西白河地方クリーンセンター ☎23558

事業者のための「マイナンバー制度」説明会

企業の経営者、経理担当者など、マイナンバー制度にかかわる業務を担当する方を対象に説明会を開催します。
●日時 6月19日(金)／午後1時30分～4時15分
●会場 関川寺（愛宕町）
●定員 20人 ※先着順
●参加料 500円
●申込方法 事前に電話でお

第2回街なか定期座禅会

●日時 7月4日(土)／午前7時から
●会場 関川寺（愛宕町）
●定員 20人 ※先着順
●参加料 500円
●申込方法 事前に電話でお

松くい虫航空防除

申し込みください。
●申し込み・問い合わせ先 本庁舎まちづくり推進課 内2743

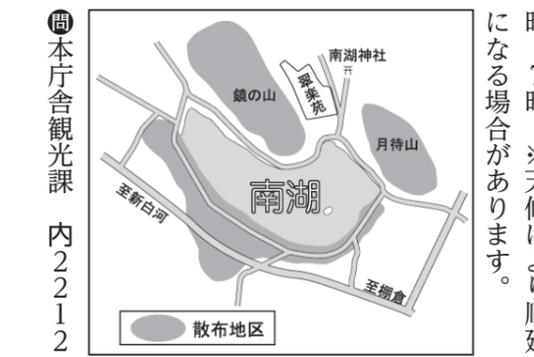
「児童手当現況届」・「子育て世帯臨時特例給付金」申請のお知らせ

《児童手当現況届》
児童手当を受給している方は、毎年6月に「現況届」の提出が必要となります。現況届の提出がない場合は、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。5月以降に児童手当の認定請求（新規申請）をした方は、今年度の提出は不要です。
●受付場所・期間 ▷本庁舎こども課特設窓口（1階ロビー）・各庁舎地域振興課 6月30日(火)まで ▷各行政センター 6月23日(火)まで
※平日のみ
●受付時間 午前8時30分～午後5時15分
●持参するもの 現況届（6月上旬に郵送します）、印鑑、請求者（保護者）本人の健康保険証のコピー、平成27年1月2日以降に転入された方は、平成27年1月1日に住所があった市区町村から取得した「平成27年度児童手当所得証明書」※状況に応じて他の書類の提出が必要になる場合があります。
※児童手当を受給中の方で、現況届が届かなかった場合はご連絡ください。

《子育て世帯臨時特例給付金》
子育て世帯に対して「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。この給付金を受け取るためには、「子育て世帯臨時特例給付金」の申請と「児童手当現況届」の提出が必要です。対象者には6月上旬から順次、現況届、給付金申請書等を同封して通知します。通知が届かない場合はご連絡ください。
●対象者 平成27年6月分の児童手当受給者
●支給額 平成27年6月分の児童手当の対象となる児童1人につき3,000円（1回限りの給付）
●受付場所・期間 児童手当現況届と同じ
●持参するもの 子育て世帯臨時特例給付金申請書（6月上旬に郵送します）、印鑑
※状況に応じて他の書類の提出が必要になる場合があります。
☎給付金相談専用ダイヤル ☎1230

●日時 7月4日(土)／午前7時から
●会場 関川寺（愛宕町）
●定員 20人 ※先着順
●参加料 500円
●申込方法 事前に電話でお

●日時 6月9日(火)／午前5時～7時 ※天候により順延になる場合があります。



●日時 6月9日(火)／午前5時～7時 ※天候により順延になる場合があります。

案内

「子ども人権110番」強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、6月22日から28日までの7日間、全国一斉「子ども人権110番」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談を行います。相談には人権擁護委員および法務局職員が応じます。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

- 日時 6月22日(月)～28日(日)
 - 午前8時30分～午後7時
 - (27日(土)・28日(日)は午前10時～午後5時)
- 相談専用電話 ☎0120-1007-1110
- 強化週間以外でも、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じます(平日のみ)。
- 福島地方法務局人権擁護課 ☎024-534-11994

飼いだのしつけ方教室

- 日時 ▽学科 6月10日(水)
 - 午前9時30分～11時30分
- ▽実技 6月17日(水)／午前9時30分～11時30分
- 会場 マイタウン白河(本町)、市民会館(手代町)、中央公民館(天神町)、東公民館(東釜子)
- 教室名および定員 絵画教室45人、音楽の祭典合唱教室30人、和太鼓教室15人、大正琴教室(白河・東)各20人、民謡教室20人、日本の踊り教室30人、白河の踊り教室30人、ダンスキッズ教室20人、ダンスジュニア教室20人、いけばな教室20人、将棋教室20人、囲碁教室20人、演劇教室20人、かるた百人一首教室15人 ※会場・日時はお問い合わせください。
- 成果発表 8月30日(日)／市民会館
- 募集期間 6月22日(月)～7月10日(金) ※学校よりチラシが配布されます。
- 本庁舎文化振興課 内2384

白河市合併10周年記念事業 キッズ☆カルチャースクール

小・中学生を対象とした夏休み習い事教室を開催します。

- 日時 7月下旬から8月上旬まで
- 会場 マイタウン白河(本町)、市民会館(手代町)、中央公民館(天神町)、東公民館(東釜子)
- 教室名および定員 絵画教室45人、音楽の祭典合唱教室30人、和太鼓教室15人、大正琴教室(白河・東)各20人、民謡教室20人、日本の踊り教室30人、白河の踊り教室30人、ダンスキッズ教室20人、ダンスジュニア教室20人、いけばな教室20人、将棋教室20人、囲碁教室20人、演劇教室20人、かるた百人一首教室15人 ※会場・日時はお問い合わせください。
- 成果発表 8月30日(日)／市民会館
- 募集期間 6月22日(月)～7月10日(金) ※学校よりチラシが配布されます。
- 本庁舎文化振興課 内2384

まちかど伝言板

中心市街地活性化事業 ミニコンサート

《シャンソン歌手 紗羽しゅうこ》

- 日時 6月21日(日)／午後4時～5時
- 会場 えきかふえSHIRAKAWA(郭内)
- 入場料 無料
- 福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎090-1149617610

立教志塾講演会

- 日時 6月25日(木)／午後6時30分から
- 会場 市立図書館(道場小路) 地域交流会議室(道場小路)
- 内容 ▽講演「家畜の改良増殖と新技術」 ▽講師 独立行政法人畜産改良センター 理事長 佐藤英明氏

動物愛護ボランティア

- 入場料 500円(塾生無料)
- (公財)立教志塾 ☎21427
- 県南保健所収容動物の殺処分ゼロを目指し、出所動物の一時預かり・譲渡会の補助・地域猫活動・啓発等ができるボランティアを募集します。 ※犬猫の保護・引き取りは行いません。
- NPO法人 白河花里倶楽部 ☎24686

プレミアム付商品券および子育て応援商品券

地域経済の活性化および子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、国が創設した地域住民生活等緊急支援のための交付金「地域消費喚起・生活支援型」を活用し、プレミアム付商品券および子育て応援商品券を発行します。

- 《プレミアム付商品券》
 - 販売日 7月24日(金)から
 - 額面価格 1冊12,000円(1,000円券が12枚)
 - 販売価格 1冊10,000円(10,000円で12,000円分の利用ができます)
 - 発行冊数 20,000冊(完売時点で終了)
 - 購入限度 1人5冊まで
 - 取扱店 事前登録のあった市内に立地している事業所等で商品券を利用できます。取扱店については、幅広く募集を行い、書類審査のうえ決定します。
 - 本庁舎商工課 内2246/プレミアム商品券実行委員会(白河商工会議所内) ☎23101
- 《子育て応援商品券》
 - 配布時期 7月中旬
 - 対象者 平成27年4月1日現在、本市に住民票がある子ども(0歳から中学3年生まで)の保護者
 - 配布方法 簡易書留で郵送
 - 額面 5,000円(1,000円券が5枚)
 - 取扱店 プレミア付商品券と同様
 - ※詳細な情報は、チラシ、広報紙、ホームページ等で随時お知らせします。
 - 本庁舎こども課 内2731



『彦根城の幸運』

白河市長 鈴木 和夫

小峰城の南面石垣と三重櫓が修復された。震災後の無残な姿に多くの市民が涙した。城の復旧は特別な意味を持つ。文化財としての価値も大きい。何より心のよりどころになっていく。4月の桜祭りにあわせ、小峰城の復興式が行われた。前御門から本丸、櫓にかけ人の波が続いた。ぬけるような青空に、白壁と美しい紋様の石垣。祝うかのように爛漫の桜が花をそえる。絵になる光景だった。嬉しさとともに、白河の発展は今日から始まると思いを強くした。

今でこそ城郭は文化財との意識は定着しているが、明治維新の頃は薄かった。むしろ封建時代の遺物として敵視された。明治政府の要人は下級武士。城や武士道への愛着は乏しい。明治6年「廃城令」が出された。建造物は壊され、用地は売却されるか軍用地に使用された。

天守閣が創建時のまま残された城は、松本・彦根・姫路・犬山の国宝指定のほか8つにすぎない。世界遺産の姫路城は、白さぎに形容される優美さで魅了する。かつてこの名城も消え去る運命にあったが、取り壊し費用が莫大なことから放置された。辛うじて日本の宝は残った。

戊辰の役で白河と同じく激戦となった越後長岡。この城は徹底的に破壊された。城跡は新幹線の駅となっている。市長さ

んは白河や会津のように城が残っていたらと、羨ましが。城はまちの誇りだ。

さて彦根城。京・大阪の備えとして重要な役割を持つ。徳川四天王のひとつ、井伊家35万石の居城。井伊家は武勇を誇る。井伊の「赤備え」といわれ、甲冑・旗指物を朱に染めた軍団は、常に先陣を切る。江戸城内では、会津藩・高松藩とともに「溜の間」詰という最高の待遇を受ける。

また幕閣から重要事項の諮問を受け、儀式の際には老中の上席に座る。老中は通常10万石以下の譜代から就くが、非常の折には大老が置かれる。大老は四家から出る。江戸時代12人が大老を務めたが、うち6人は井伊家の出。まさしく徳川の屋体を支える特別な家柄だ。

琵琶湖畔にそびえるこの名城も、解体されることになった。陸軍の駐屯地となり、石垣や門が次々に撤去され、天守閣も売却。明治11年10月に、取り壊し用の足場が組まれた。まさしく風前の灯だったが、奇跡がおきた。北陸巡幸から京都に戻る途中の明治天皇が、近くに宿泊。同行していた参議大隈重信が、たまたま城見物に訪れた。解体を知った大隈は「武士の魂の入れ物」の天守閣消失を惜しみ、天皇に保存を奏上。聞き入れられた。彦根城は幸運だった。

8年前、築城400年を迎えた。祭のイメージキャラクターとして登場し、「ゆるキャラ」の火つけ役になったのが、ひこにゃん。天守閣の下で愛嬌を振りまき、彦根市の観光に大活躍。今月白河で開催される「ご当地キャラこども夢フェスタ」にも可愛い姿を見せてくれる。

井伊といえは直弼。13代藩主の14男に生まれ、庶子であり養子の口もない。17歳から15年間、わずかな扶持をあてがわれ質素な家で過ごす。世に出ることのない若隠居暮らし。直弼は自らを、埋もれ木にたとえた。それでも、なすべきことはあると精進した。「世の中をよそに見つともうもれ木の、埋もれておらむ。心なき身は」。茶、和歌、鼓や槍・砲術に通じ、国学を学び深く傾倒する。

人の運命は分らない。兄である藩主の世継ぎが死去し、急きよ養子となる。運命に導かれるように、直弼が歴史の表舞台に登場。世は幕末の動乱期を迎えていた。將軍後継と日米修好通商条約をめぐる対立が激しくなる中、大老に就く。英明の誉れ高い一橋慶喜を排し、紀州慶福を將軍に。アヘン戦争で欧米に蚕食される清を見て、「国を開き 富を蓄え 兵を養う」ことを国の指針とした。朝廷の反対を押し切り条約を調印する。

攘夷派が反発し大騒動に発展。直弼の目に国家転覆の動きと映る。吉田松陰らを死罪、一橋父子らを蟄居、老中を免職。安政の大獄だ。埋もれ木で果てるはずの我が身。徳川を守るためなら赤鬼にもなり、命も天に預ける気迫。直弼は恐ろしいものとなり、雪の桜田門に散る。

結局、攘夷派は開国へ転ずる。しかも欧米の文明にひれふすように、せつせと文物を取り入れる。直弼は国に殉じ、近代化の道を開いた。だが、幕府は冷たい。政治の混乱を直弼に押しつけ10万石を没収。譜代筆頭井伊家は、この遺恨もあり、戊辰の役でためらわず新政府側につく。

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。「企業のちから」は、市内の企業やものづくり・人づくりを紹介するコーナーです。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！
企業のちから

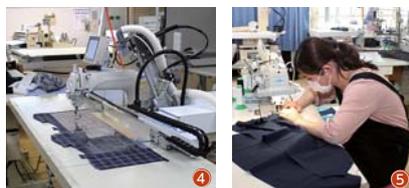
No.38 The company in Shirakawa

永山産業(株) 南湖工場
NAGAYAMA SANGYO CO., LTD.

住所：土武塚20
事業内容：繊維製品加工業、警備業



**長年培った技術力をいかし
顧客の信用と信頼に応える**



- 1 製品の一部。生地によって針の種類や糸の太さを使い分け、より良い製品をつくっています。
- 2 工場の外観。南湖公園の近くに立地しています。
- 3 従業員の皆さん。毎週土曜日にリーダー会議を開き、顧客からの細かな要望や意見を伝えています。
- 4 最新自動機を活用し、品質の安定を図っています。
- 5 顧客から依頼のあった商品のサンプルを縫製している様子。
- 6 「お客様に喜んでもらうため妥協しないものづくりをしています」と話す永山さん。

ふくしま destinations キャンペーン

最終回
ツーリズムガイド白河 推薦スポット⑬

しらかわの贈り物



私のお勧め!!
奥州街道

解説
東北の玄関口である奥州街道は江戸時代に整備された五街道の1つです。街道沿いには、江戸時代の宿場を思わせる歴史的建造物が残っています。

今回で「しらかわの贈り物」は終了します。次回から、新しいコーナーをお届けします。

境の明神前「奥州街道」の改修

下野(栃木県)と陸奥(福島県)の国境を挟んで、境の明神が並列しています。その前にある奥州街道は当初、社や石柱「従是北白川領」がある高さにありましたが、2回にわたる改修で、現在の位置となりました。1回目は、小田原城を攻め落とし全国を統一した豊臣秀吉が会津へ入城する際に伊達政崇に命じたもので、一段掘り下げた跡が残っています。2回目は、明治9年の明治天皇東北巡幸の際に改修されました。時代とともに変化した街道を、ぜひお確かめください。



ツーリズムガイド白河顧問
渡部 武さん Watabe Takeshi

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>

Introduction of the cover

今月号の表紙

今月号の表紙は、「第7回大昭和祭り」で子どもから大人まで、多くの観客を楽しませたガマの油売りの様子です。路上では、ほかにバナナのたたき売りも行われ、その独特な口上に来場者は足を止め、伝統ある芸に見入っていました。また、ちんどん屋の演奏やシューマイ早食い競争など、様々なパフォーマンスが繰り広げられ、来場者は昭和の雰囲気を楽しんでいました。